

令和6年6月

お客様各位



『偽セキュリティ警告（サポート詐欺）画面の閉じ方 体験サイト』のご案内

他金融機関のインターネットバンキングにおいて、偽セキュリティ警告画面（サポート詐欺）による不正送金被害が多発しております。

偽セキュリティ警告画面（サポート詐欺）は、パソコン利用者がインターネットを閲覧中に、画面に「ウイルスに感染しました」等の警告を突然表示させパソコン利用者の不安を煽ります。あわててクリックすると画面いっぱいに表示されてしまい、マウス操作で閉じることができなくなってしまいます。

このとき、表示されているサポート電話番号に電話をしてしまうと、思わぬ被害に遭いますので、絶対に電話しないよう注意してください。

警告画面（サポート詐欺）はキーボード操作で簡単に消すことができます。独立行政法人情報処理推進機構（IPA）より、『偽セキュリティ警告（サポート詐欺）画面の閉じ方 体験サイト』が公開されていますので参考にしてください。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

『偽セキュリティ警告（サポート詐欺）画面の閉じ方 体験サイト』
<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/fakealert.html>

被害の例

- 警告画面に表示された連絡先に電話したところ、ウイルスの除去費用を請求された。
- ウイルスの除去費用をインターネットバンキングから支払おうとしたところ、金額を不正に書き換えられて送金されてしまった。
- パソコンを遠隔操作されインターネットバンキングから不正に送金されてしまった。
- サポート料として次々と料金を請求されるので、コンビニで電子マネーを購入し支払ってしまった。

島田掛川信用金庫
システム管理部
電話 0547-35-6611
平日 9:00~17:00